令和５年度　学力向上プラン

宇部市立神原中学校

共通プラン（R５年度）

１　生徒が主体的に学ぶ授業づくり（学び合いをもとにして）

◆授業の流れのモデル

＜導入＞　→　→　→　　＜展開＞　→　→　→　　→　＜終末＞

めあての明示	・集団学習	・集団の学びを個に返す
早めの導入	・学びあい	・「振り返り」活動の充実

重点取組

・教科の有用性を実感できる学習課題の工夫
・探究活動の充実（全教科で各教科の特性を生かして取り組む）
・全国学力学習状況調査を踏まえた、各教科での課題の達成
・授業評価の実施
・ICT機器の活用

２　教科外教育の充実

重点取組

・道徳教育の充実（校内研修での授業研究、評価方法の研究）
・キャリア教育の充実（教科の醍醐味、生活との関連、有用性、応用性など）
・特別活動の活性化（生徒が主体となった生徒会活動、学校行事の実践）
・情報モラル教育に力を入れる。

３　特別支援教育の充実

重点取組

・サブ・センター校としての役割の自覚
・特別支援教育の視点を取り入れた学級づくり、授業づくり
・教員の特別支援教育のより深い研修実施
・実践事例を踏まえた研修の実施

４　学校外部との連携

重点取組

・小中連携による取組
　互見授業による学習面での課題の共有化、改善への取組み
　小中合同教科部会での情報共有
　９年間を見通した教育課程の工夫
　小中で家庭学習習慣の確立に向けた取組の検討、「家庭学習の手引き」の共有
・地域との交流、地域貢献活動の実施・継続
・コミュニティコーナー（地域行事、ボランティア募集等案内）の設置